

議 事 日 程 第 5 号

平成26年12月11日（木）午後3時15分開議

日程第1 議第84号 米沢市一般職の職員の給与に関する条例及び米沢市一般職の職員の給与に関する条例及び米沢市技能職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について

日程第2 議第85号 平成26年度米沢市一般会計補正予算（第8号）

日程第3 議第86号 平成26年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）

日程第4 議第87号 平成26年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第1号）

日程第5 議第88号 平成26年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）

日程第6 議第89号 平成26年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第2号）

日程第7 議第90号 平成26年度米沢市一般会計補正予算（第9号）

本日の会議に付した事件

議事日程第5号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（23名）

1番	木村芳浩	議員	2番	相田克平	議員
3番	高橋嘉門	議員	4番	佐藤弘司	議員
5番	山田富佐子	議員	6番	山村明	議員
7番	鈴木章郎	議員	8番	高橋壽	議員
10番	佐藤忠次	議員	11番	遠藤正人	議員
12番	堤郁雄	議員	13番	工藤正雄	議員
14番	齋藤千恵子	議員	15番	島軒純一	議員
16番	海老名悟	議員	17番	渋間佳寿美	議員
18番	相田光昭	議員	19番	中村圭介	議員

20番 小島卓二 議員
22番 高橋義和 議員
24番 我妻徳雄 議員

21番 佐藤 晃 議員
23番 小久保 広 信 議員

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市長 安部 三十郎
総務部長 須佐 達朗
市民環境部長 赤木 義信
産業部長 埴田 美佐雄
会計管理者 神田 仁
財政課長 後藤 利明
水道部長 加藤 吉宏
市立病院
事務局長 加藤 智幸
教育長 原 邦雄
教育指導部長 土屋 宏
農業委員会
事務局長 高橋 寿一
代表監査委員 大澤 悦範

副市長 小林 正夫
企画調整部長 山口 昇一
健康福祉部長 菅野 智幸
建設部長 細谷 圭一
総務課長 菅野 紀生
総合政策課長 我妻 秀彰
病院事業管理者 芦川 紘一
教育委員会
委員長 高橋 英機
教育管理部長 船山 弘行
農業委員会
委員長 伊藤 精司
選挙管理委員会
委員長 小林 栄
監査委員
事務局長 宇津江 俊夫

出席した事務局職員職氏名

事務局長 近野 長美
庶務係長 金子 いく子
主査 堤 治

事務局次長 高野 正雄
議事調査係長 青木 重雄
主任 我妻 政仁

午後 3時15分 開 議

○島軒純一議長 御苦労さまでございます。

ただいまの出席議員23名であります。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は、議事日程第5号により進めます。

.....

日程第1 議第84号米沢市一般職の職員の給与に関する条例及び米沢市一般職の職員の給与に関する条例及び米沢市技能職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について外6件

○島軒純一議長 日程第1、議第84号米沢市一般職の職員の給与に関する条例及び米沢市一般職の職員の給与に関する条例及び米沢市技能職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の一部改正についてから日程第7、議第90号平成26年度米沢市一般会計補正予算（第9号）までの議案7件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。
安部市長。

〔安部三十郎市長登壇〕

○安部三十郎市長 ただいま上程になりました議第84号から議第90号までの7案件について説明いたします。

初めに、議第84号米沢市一般職の職員の給与に関する条例及び米沢市一般職の職員の給与に関する条例及び米沢市技能職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、山形県人事委員会による職員の給与等に関する勧告に準じ、一般職の職員の給料月額

等の改定を行うため提案するものであります。

次に、議第85号から議第90号までの補正予算6案件について説明いたします。

議第85号平成26年度米沢市一般会計補正予算（第8号）は、給与改定や会計間異動に伴う職員給与費及び特別会計繰出金として2,564万8,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は、390億510万5,000円となります。これらに伴う財源といたしましては、一般財源として、財政調整基金繰入金を増額補正しようとするものであります。あわせて、米価下落対策を目的とした災害・経営安定対策資金利子補給補助金の債務負担行為を変更しようとするものであります。

次に、特別会計であります。議第86号平成26年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）、議第87号平成26年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第1号）、議第88号平成26年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）及び議第89号平成26年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第2号）につきましては、給与改定及び会計間異動に伴い職員給与費を補正しようとするものであります。

続いて、議第90号平成26年度米沢市一般会計補正予算（第9号）は、生産資材等高騰緊急対策を目的とした災害・経営安定対策資金利子補給補助金に係る債務負担行為を追加しようとするものであります。

以上、提案いたしました各議案につきまして、よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○島軒純一議長 ただいまの市長説明に対し、総括質疑を許可いたします。御質疑ありませんか。

2番相田克平議員。

○2番（相田克平議員） 議第84号及び、中身としては85号にも触れますが、についてお聞きした

いと思います。

このたびの議案の中身を見せていただきますと、人事院の勧告及び山形県人事委員会の勧告をも下回る内容となっており、当局なりの気持ちは酌みますが、まずお聞きしたいのですが、期末勤勉手当について、ルール上は3.95に引き上げますが、当分の間、3.75カ月に据え置くということの報告を受けておりますが、この当分の間というのはどれぐらいの期間のことを指しているのかお尋ねします。

○島軒純一議長 須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長 現在のところは、その当分の間につきましては、はっきりは申すことができません。ただ、参考までに国と県の経過措置期間ということで申し上げれば、平成27年度から3年間は経過措置期間として、新給料表の減額分を現状維持する期間として設けてございます。そういったことも踏まえれば、複数年ということではありますが、はっきりと期間については申し上げることは今の段階ではできないということでございます。

○島軒純一議長 相田克平議員。

○2番（相田克平議員） わかりました。

それでは市長にお尋ねしますが、市民からしてみれば、舌の根も乾かぬうちに給与引き上げかというように映ると思うんですよ。その点について、どのように市長はお考えなのか。制度上の問題だから仕方ないということなのかどうか。私としても、財政上の見通しの甘さ、また交付税等、あとさまざまな歳出増への対応から、今年度決算見通しが非常に厳しいというところで、全庁的にさまざまな対策を打って、できるだけ市民サービスに影響が出ないようにしたいというような答弁はいただいておりますが、具体的な中身が示されないままに、また、議会においてはさまざまな行政課題が新たに報告されているわけですよ。そういう状況で、この人事委員会の勧告に即した、準じたと言ったほうがいい

のかもしれませんが、形での実質的に人件費増になるわけです。その点についてのお考えをお聞かせください。

○島軒純一議長 安部市長。

○安部三十郎市長 事務方のほうから御説明あったと思いますが、実際に、現実的、実態的には給与引き上げではありませんので、当分の間、給与引き上げではありませんので、その点御理解いただきたいと思います。

○島軒純一議長 相田克平議員。

○2番（相田克平議員） そうですね。市長は実態は把握していないのかもしれませんが、我々はその補正で、会計間の異動もありますが、職員給与費で、出入りを相殺しますと2,500万増額認めろという議案が出ているわけですよ。どういう説明を受けておられるかわかりませんが、今の答弁はおかしいと思いますよ。実質的に、今年度当初見込んでいた予算額、職員人件費の予算額から、歳入があれだけ足りなくなったにもかかわらず、見込み違いであったにもかかわらず、職員人件費を2,500万増額してくれという補正ですよ、これ。市民はどう考えると思うのかですよ。市長、この現実をどう認識されているのか。今の答弁ですと、わかってないんじゃないのかとしか言えないんですけれども。どういう報告を受けて、どういう許可を出したんですかね。

○島軒純一議長 相田議員、期末勤勉と給与と分けてというふうな話もちょうと。

○2番（相田克平議員） そうですね。はい。

確かに期末勤勉に関しては、当分の間、数値上、ルール上は上げるけれども据え置くということで、これは、私は評価したいところです。ここは評価したい。だけれども、若手職員という形になりますが、そこは私も上げてあげたい気持ちはありますよ。だけれども、俸給表を見直して、実質的に今般2,500万円の増額補正ということを出ているわけです。非常に私は悩ましい。

市長としてどうお考えか、もう一度お尋ねしたいと思います。

○島軒純一議長 給与の部分を言われているんですか。はい。安部市長。

○安部三十郎市長 少し誤解というか、誤解でなければ説明不足があるようですので、今総務部長からお話をさせます。（「市長でしょう。どう聞いてんだって聞いてんだよ」の声あり）

○島軒純一議長 安部市長。

○安部三十郎市長 私としてどう考えているかということで、御質問のほうに誤解があるようですからというふうに申し上げているわけですから、何も返答におかしいことはないと思います。

○島軒純一議長 では整理のために。須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長 まず、先ほど市長が申し上げた給与を引き上げないというのは、期末手当のことでございます。期末手当については、現行の3.75を据え置くという意味では上がらないということでございます。

ただ、給料につきましては、26年の4月1日に遡及しまして、県の給料表に倣って支給したいと考えておりますので、その部分については、一般会計で1,340万ほど、特別会計にもございますが、引き上がる部分がございます。

ただ、今相田議員が申された2,500万には、そのほかのさまざまな経費、例えば共済費の引き上げとか、率の引き上げとかございますので、改定分の影響としては1,500万ほどだということでもまず御理解いただきたいと思います。

それから、相田議員が冒頭おっしゃっていました、さまざまな手法が示されないままに給与の増額の補正についてはいかがなものかというような趣旨の御質問だと思います。現在、平成26年度の執行についても、相当程度縛りをかけながら、もちろんこの期末勤勉の据え置きもその一つでございます。かけながら、27年度の予算組みにつきましても、事務事業の見直しを含めて抜本的な改革も行う予定でございます。そん

なことも含めまして御理解いただければと思います。

○島軒純一議長 安部市長、赤字の中で給与が上がるということについての認識を聞かれているというふうに理解しますので、お答えをお願いしたいと思います。安部市長。

○安部三十郎市長 この後につきまして、さまざまな対応を予定して、いろいろ準備を今進めておりますので、そのところ、具体的に今この場で何か申し上げるわけにもいきませんが、さまざまに今準備を進めているということだけ申し上げたいと思います。

○島軒純一議長 市長、これからの対応策ではなくて、単年度赤字といいますか、その中で給与を上げるということについての認識。（「市民理解を得られるか」の声あり）市民理解を得られると思うかということ、具体的に言えば。だと思しますので、御認識を御答弁いただきたいと思います。安部市長。

○安部三十郎市長 これは総合的にさまざまやる中で、一部こういうことが出ておりますが、しかし、総体的には決して、大局的、長期的に見ると、赤字の中で職員の給与が上がったというような、そういうような認識にはならない最終的な結果がいずれ出るように今努力中でありますので、その辺のところ、最終的には市民の方の御理解をいただけるような結果になっていくと思っておりますので、その辺のところ、もうちょっと長期的な御理解を賜りたいというふうに思います。

○島軒純一議長 ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 なければ総括質疑を終結いたします。

ただいま上程になりました議案7件は、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付しております議案付託表のとおり、それぞれ所管の委員会に付託いたします。

各委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る12月18日の本会議にその結果を報告願います。

.....

散 会

○島軒純一議長 以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

御苦勞さまでした。

午後 3時30分 散 会